

里見八犬傳 第三部 怪猫乱舞 (1954)

メディア 映画

ジャンル アドベンチャー ファンタジー 時代劇

製作国 日本

色彩 B&W

時間 52分

初公開日 1954/06/15

公開情報 東映

【解説】

滝沢馬琴の『南総里見八犬伝』をもとに「近世名勝負物語 黄金街の覇者」の村松道平が脚色し「雪之丞変化」三部作の河野寿一が監督した大作時代劇。全五部作の第三部である。八つの珠を持つ八人の剣士たちの活躍を描く。

鉄砲隊の前に立ちふさがる犬塚信乃、犬飼現八、犬田小文吾、犬川荘助は、忍術使いの犬山道節に助けられ、難を逃れることができた。四人は残りの剣士を探すため離ればなれに。現八は赤岩村に巢食う妖怪の話が聞かされる。かつて妖怪退治に出かけた豪傑の赤岩一角が、帰ってきたときには人が変わったように冷酷になっていたという。庚申山に入った現八は妖怪に遭遇、片目を矢で射ることに成功した。現八がさらに洞窟に進むと、一角の亡霊が現れ、自分はすでに殺されており、今いる一角は妖怪猫が化した姿だと告げるのだった。そのころ一角の道場に、犬塚信乃と犬川荘助が姿を現した。

【クレジット】

監督 河野寿一

原作 滝沢馬琴

脚本 村松道平

撮影 松井鴻

美術 吉村晟

編集 宮本信太郎

音楽 高橋半

照明 福田次郎

録音 中山茂二

出演 東千代之介

田代百合子

林玉緒 [中村玉緒]

藤里まゆみ

島田照夫

月形哲之介

小金井修

石井一雄

清川荘司

大西三郎

堀正夫

大文字秀介

島田伸

森田肇
小柴幹治
小崎正彦
原健策
千原しのぶ
荒木忍
朝雲照代
山口勇
植木千恵
渡辺篤
薄田研二
初音礼子
中村錦之助